

() があると、先に 計算する ところが かわる

$$6 + 4 \times 5 = 6 + 20 = 26$$

← ×を 先に

$$(6 + 4) \times 5 = 10 \times 5 = 50$$

← () の 中を 先に。答えが ちがう！

$$(2 + 8 \div 4) \times 5 = (2 + 2) \times 5 = 4 \times 5 = 20$$

← () の 中でも ÷ を 先に

$$20 - 6 \div 2 = 7 \text{ (まちがい)} \rightarrow (20 - 6) \div 2 = 7 \text{ (正しい)}$$

A () がある 式と ない 式 ア (なし) ・ イ (あり) を とちゅうの 式も 書いて 計算し、答えを くらべよう

①ア $50 - 16 + 20$

$$= \underline{\hspace{2cm}} = \boxed{\hspace{2cm}}$$

①イ $50 - (16 + 20)$

$$= \underline{\hspace{2cm}} = \boxed{\hspace{2cm}}$$

②ア $79 - 32 - 29$

$$= \underline{\hspace{2cm}} = \boxed{\hspace{2cm}}$$

②イ $79 - (32 - 29)$

$$= \underline{\hspace{2cm}} = \boxed{\hspace{2cm}}$$

③ア $3 \times 17 + 12$

$$= \underline{\hspace{2cm}} = \boxed{\hspace{2cm}}$$

③イ $3 \times (17 + 12)$

$$= \underline{\hspace{2cm}} = \boxed{\hspace{2cm}}$$

④ア $12 + 14 \div 2$

$$= \underline{\hspace{2cm}} = \boxed{\hspace{2cm}}$$

④イ $(12 + 14) \div 2$

$$= \underline{\hspace{2cm}} = \boxed{\hspace{2cm}}$$

⑤ア $22 + 4 \times 2$

$$= \underline{\hspace{2cm}} = \boxed{\hspace{2cm}}$$

⑤イ $(22 + 4) \times 2$

$$= \underline{\hspace{2cm}} = \boxed{\hspace{2cm}}$$

B () を つけて 式を 正しく しよう () を 1つ つけて、=が 正しい 式を 右の 線に まるごと 書こう

⑥ $19 - 2 \times 5 + 21 = 106 \rightarrow$

⑦ $6 \times 8 - 26 - 13 = 35 \rightarrow$

⑧ $7 \times 3 + 25 - 22 = 42 \rightarrow$

⑨ $39 - 24 + 4 \times 7 = 133 \rightarrow$

⑩ $32 + 16 + 2 \times 6 = 140 \rightarrow$

⑪ $18 + 4 \div 2 \times 5 = 55 \rightarrow$

かかった 時間 () 分 まちがい () こ



計算のじゅんじょ④（かつこで 答えが かわる）れんしゅう④【こたえ】 なまえ _____

小4／計算の きまりを つかう 16もん ひづけ _____

() があると、先に 計算する ところが かわる

$$6 + 4 \times 5 = 6 + 20 = 26 \quad \leftarrow \times \text{を 先に}$$

$$(6 + 4) \times 5 = 10 \times 5 = 50 \quad \leftarrow () \text{ の 中を 先に。答えが ちがう！}$$

$$(2 + 8 \div 4) \times 5 = (2 + 2) \times 5 = 4 \times 5 = 20 \quad \leftarrow () \text{ の 中でも } \div \text{を 先に}$$

$$20 - 6 \div 2 = 7 \text{ (まちがい)} \rightarrow (20 - 6) \div 2 = 7 \text{ (正しい)}$$

A () がある 式と ない 式 ア (なし) ・ イ (あり) を とちゅうの 式も 書いて 計算し、答えを くらべよう

①ア $50 - 16 + 20$

$$= 34 + 20 = \boxed{54}$$

①イ $50 - (16 + 20)$

$$= 50 - 36 = \boxed{14}$$

②ア $79 - 32 - 29$

$$= 47 - 29 = \boxed{18}$$

②イ $79 - (32 - 29)$

$$= 79 - 3 = \boxed{76}$$

③ア $3 \times 17 + 12$

$$= 51 + 12 = \boxed{63}$$

③イ $3 \times (17 + 12)$

$$= 3 \times 29 = \boxed{87}$$

④ア $12 + 14 \div 2$

$$= 12 + 7 = \boxed{19}$$

④イ $(12 + 14) \div 2$

$$= 26 \div 2 = \boxed{13}$$

⑤ア $22 + 4 \times 2$

$$= 22 + 8 = \boxed{30}$$

⑤イ $(22 + 4) \times 2$

$$= 26 \times 2 = \boxed{52}$$

B () をつけて 式を 正しく しよう () を 1つ つけて、=が 正しい 式を 右の 線に まるごと 書こう

⑥ $19 - 2 \times 5 + 21 = 106 \rightarrow (19 - 2) \times 5 + 21 = 106$

⑦ $6 \times 8 - 26 - 13 = 35 \rightarrow 6 \times 8 - (26 - 13) = 35$

⑧ $7 \times 3 + 25 - 22 = 42 \rightarrow 7 \times (3 + 25 - 22) = 42$

⑨ $39 - 24 + 4 \times 7 = 133 \rightarrow (39 - 24 + 4) \times 7 = 133$

⑩ $32 + 16 + 2 \times 6 = 140 \rightarrow 32 + (16 + 2) \times 6 = 140$

⑪ $18 + 4 \div 2 \times 5 = 55 \rightarrow (18 + 4) \div 2 \times 5 = 55$

丸つけの めやす／つまずきやすいところ

A: $50 - 16 + 20$ は 54、 $50 - (16 + 20)$ は 14。同じ数と記ごうでも、() で 先に 計算する 所が かわります。

B: () をつける 場所は 1か所です。たとえば $19 - 2 \times 5 + 21$ は、ほかの 場所につけると 答えが 30 などになり、106 には なりません。

() の 外の 数字や 記ごうは そのまま 書きます。() の 中の 計算は 書かなくて かまいません。Aは 線を ひかなくても かまいません。

() の つけ方によっては 答えが 0より 小さく なる 式も あります。小4では 計算しないので、その つけ方は ちがうと 考えます。